

2022年度（令和4年度）JPO 派遣（特別枠）

（国連事務局グローバル・コミュニケーション局：JPO in Public Information）

2022年12月20日
外務省国際機関人事センター

このたび、国連事務局グローバル・コミュニケーション局（Department of Global Communications）の業務を行うための JPO 派遣者を募集します。派遣を希望する方は下記の要領を確認の上、2023年1月10日（火）日本時間23時59分までに、所定の方法で申し込んでください。

1 募集対象ポスト

募集対象ポストは次のポストです。候補者の選考は当該ポストに採用する観点で行われます。当該ポストが求める要件の詳細は Terms of Reference（TOR）に記載されています。必ず TOR を熟読の上、応募してください（TOR はポスト名称をクリックいただくとご覧いただけます）。

国際機関名称：国連事務局広報局（DGC）

ポスト名称	レベル	任地	任期	学歴	職歴	言語
JPO in Public Information	P2	ニューヨーク （米国）	1年 （更新可） （注1）	広報に関連する分野 （詳細は TOR 参照） の修士号以上	広報に関連する分野（詳細は TOR 参照）の 職歴2年以上	英語及び日本語に堪能なこと

（注1）当初契約期間は1年間ですが、勤務実績等に応じて更新可能であり、**2年間**の継続派遣を想定しています。

3 応募資格

以下の条件をすべて満たすこと。

- （1）2022年12月20日現在、35歳以下であること
 - （2）応募時点で TOR が求める学歴及び修士号を有すること（学歴は修士号以上のものに限る）
 - （3）英語で職務遂行が可能であること。
 - （4）将来にわたり国際機関で働く意思を有すること。
 - （5）日本国国籍を有すること（注2）
- （注2）外国の国籍も有する状態にある方は、[日本の国籍法が要請する手続](#)を適切に行う必要があります。

4 選考方法

- （1）第一次選考：外務省による書類審査

(2) 第二次選考：外務省による面接審査

第一次選考を通過された応募者には、2023年1月31日(火)までに電子メールにて、第二次選考についての案内を行います。第一次選考を通過されなかった応募者には、特段の通知はいたしません。第二次選考の結果については、第二次選考対象者全員に電子メールで通知されます。

5 応募方法

(1) 提出書類

- ア カバーレター (英文、書式自由、A4用紙片面1枚)
- イ 略歴 (レジюме) (英文、書式自由、A4用紙片面1枚)
- ウ [英文応募用紙 \(国連事務局 Personal History Profile \(P11 \) \)](#)
- エ 日本国旅券 (顔写真のページ) の写し (日本国旅券をお持ちでない場合は、戸籍抄本 (本人のみ) の写し)

(2) 提出先

電子メールにて以下のアドレスに送信してください。

jpo2022[@]mofa.go.jp (送付時は [] を外す)

応募専用アドレスです。各種照会は「 8 問い合わせ先」までご連絡ください。

(3) 応募締切

2023年1月10日(火) 23時59分(日本時間)

(4) 提出方法

以下の方式で、電子メールで提出してください。

- 1 カバーレター、レジюме、応募用紙、及び、日本国旅券の顔写真のページ (または応募者本人の戸籍抄本) の写しは、**必ず PDF ファイルに変換してください。**
- 2 それぞれのファイル名は以下のとおりとしてください
 - (1) カバーレターのファイル名 : **2022 JPOPUBLICINFO Cover (英文氏名)**
(例 : 2022 PUBLICINFO Cover (GAIMU Taro))
 - (2) レジюмеのファイル名 : **2022 JPOPUBLICINFO Resume (英文氏名)**
(例 : 2022 JPOPUBLICINFO Resume (GAIMU Taro))
 - (3) 英文応募用紙のファイル名 : **2022JPOPUBLICINFO Application (英文氏名)**
(例 : 2022JPOPUBLICINFO Application (GAIMU Taro))
 - (4) 日本国旅券の顔写真のページの写しのファイル名 : **2022JPOPUBLICINFO Passport (英文氏名)** (応募者本人の戸籍抄本の場合には、**2022JPOPUBLICINFO Koseki (英文氏名)**)
(例 : 2022 JPOPUBLICINFO Passport (GAIMU Taro)、または、2022 JPOPUBLICINFO Koseki (GAIMU Taro))
- 3 **必ず、以下のとおり 2 通の電子メールで送信してください。**
 - (1) カバーレター、レジюме、応募用紙、及び、日本国旅券の顔写真のページ (または応募者本

人の戸籍抄本)を「zip」形式で1つのフォルダに圧縮する。

(2) 圧縮したフォルダにパスワードを設定する。パスワードは、英大文字、英子文字、数字を組み合わせた10字以上とする。

(3) フォルダを1通目の電子メールに添付して送信する。件名は以下のとおりとする。

2022 JPOPUBLICINFO (英字氏名) 1

(例: 2022 JPOPUBLICINFO (GAIMU Taro) 1)

(4) 2通目の電子メールの本文にパスワードを記載して送信する。件名は以下のとおりとする。

2022 JPOPUBLICINFO (英字氏名) 2

(例: 2022 JPOPUBLICINFO (GAIMU Taro) 2)

(注1) 国際機関人事センターの電子メールシステムで、2023年1月10日(火) 23時59分(日本時間)までに、上記の方式で正しく受信した応募のみ受け付けます。応募者自身の誤操作、不注意、見間違い等を理由とした締切時間後の応募は一切受け付けません。

(注2) 国際機関人事センターが受信できる電子メールのサイズは、1通あたり10メガバイト以下です。

(注3) クラウドストレージ(オンラインストレージ)に保存されたファイルは開封しません。

(注4) Windows7、Windows8.1、Windows10で作成した「Zip」フォルダのみ開封します。

(注5) 外務省国際機関人事センターから応募者へ自動返信を送ります。

6 その他事項

派遣の処遇

派遣先国際機関と雇用契約を結び、当該機関の【P2-Step 1】職員として勤務します。職員規則、給与額、各種手当等は当然に派遣先国際機関の定めによるものです。契約期間は1年間ですが、国際機関からの要請により1年間更新することが可能であり、合計2年間勤務することを想定しています。

勤務開始時期

2023年4月1日を想定しています。

合格された方は、その後国連事務局との間で、直接、着任のために必要な手続を迅速に進めていただきます。なお、国連事務局が指定する期日までに着任できない方については、合格が取り消される場合があります。

2023年度 JPO 派遣候補者選考試験との併願

当該 JPO 派遣者選考は、毎年度行われる JPO 派遣候補者選考試験とは別のものです。2023年度派遣候補者選考試験に応募する場合は改めて同試験の応募要項に従って応募する必要があります。なお、両方の選考に応募いただいて構いませんが、もし、本特別枠の選考を通過し、実際に派遣されることになる場合は、2023年度 JPO 派遣候補者選考試験の結果を待たず勤務開始に至ることをあらかじめご承知おきください。

日本以外の国の永住権等にかかる課税について

国連関係機関の職員の給与に対して、一部の日本以外の国の永住権等を有していることにより当該国の所得税等が課税される場合があります。JPO の費用からは当該課税部分の負担はされないため、もし当該課税が発生した場合は全額自己負担になります。

7 個人情報保護

応募の秘密については厳守致します。また、応募書類につきましては、当選考に関連する業務以外で利用することはありません。なお、応募書類の返却はいたしませんので、ご了承ください。

行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律等に基づき、ご提出いただいた応募書類の個人情報は、厳重に管理します。また、取得した個人情報は選考のためだけに使用するもので、目的の範囲を超えて使用することはありません。

8 お問い合わせ先

メール：jinja-center@mofa.go.jp

電話：+81-(0)3-5501-8238（直通）

以上